

令和6年度第2回札幌市救急業務検討委員会 会議録

会議名	令和6年度第2回札幌市救急業務検討委員会
日時	令和7年(2025年)3月12日(水曜日)18時30分から20時00分まで
場所	札幌市消防局4階局長会議室(オンライン形式)
出席者	1 【外部委員】 野中委員長／中村(雅)委員／中村(博)委員／山本委員／成松委員／上村委員／前川委員／提嶋委員／小館委員／碓委員／塩谷委員／奈良委員／田中委員／田口委員／増井委員／鈴木委員 2 【行政職員】 小山内委員／加藤委員 3 【オブザーバー】 木下弁護士 4 【事務局】 村井消防局長／石原救急担当部長／和合救急課長／篠森救急係長／大西搬送調整担当係長／阿波救急需要担当係長／長山救急指導係長／日詰職員／原職員／岸山職員／山名職員／伏見職員／近藤職員
議題	1 【審議】 令和6年度第1回「救急現場におけるDNR対応」検討部会の開催結果及び有識者の招聘 2 【報告】 (1) 令和6年中の救急出動状況 (2) 救急DXの現状 (3) マイナ救急実証事業 (4) 北海道救急業務プロトコルの改正 (5) 令和6年度第2回検証部会の開催結果 3 【その他】 (1) 札幌圏消防指令センターについて (2) 前回の委員会にて委員から寄せられた意見について
議事内容	1 【審議】 令和6年度第1回「救急現場におけるDNR対応」検討部会の開催結果及び有識者の招聘 (1) 「救急現場におけるDNR対応」検討部会第1回書面会議にて、検討項目と検討スケジュールについて検討した (2) 臨時委員として招聘する有識者について検討部会案が示され、承認された 2 【報告】 (1) 令和6年中の救急出動状況 ア 令和6年中の救急出動状況について報告した イ 保留事案の事故種別、傷病程度などを調査・検証について要望があった ウ 転院搬送がスムーズに行えていない実態があり、病院救急車を運用している病院との連携について要望があった (2) 救急DXの現状 ア 令和6年2月19日より運用を開始した札幌市救急医療「見える化」システムの現状を報告した

	イ 特に重症症例において、手書きの傷病者引継書に比べ、救急隊アプリの情報が不足している印象があるとの意見があった (3) マイナ救急実証事業 ア 令和6年度に引き続き、令和7年度もマイナ救急実証事業に参加する旨を報告した イ 医療機関と連携して、コストに見合う活動となるよう要望があった (4) 北海道救急業務プロトコルの改正 気管挿管プロトコル及び12誘導心電図適応症例の改正について報告した (5) 令和6年度第2回検証部会の開催結果 初診医意見のあった検証症例12件のうち、5件が所属での検討が必要となった旨を報告した 3 【その他】 (1) 札幌圏消防指令センターについて 令和7年9月2日から始まる指令共同化について説明した (2) 前回の委員会にて委員から寄せられた意見について ア 転院搬送の要請を受けた際の消防局の対応について説明した イ 119番通報時の口頭指導マニュアルの口頭指導要領の削除について説明した ウ 保健福祉局から、「傷病者の搬送及び受入れの実施に関する基準」の改正内容に関する疑義への回答があった
会議資料	【資料1】第1回「救急現場におけるDNAR対応」検討部会（書面開催）の開催結果 【資料2】令和6年中の救急出動状況について 【資料3】北海道救急業務プロトコルの改正 【資料4】第2回検証部会（書面開催）の開催結果 【資料5】119番通報時の応急手当の口頭指導マニュアルの口頭指導要領の削除について
備考	欠席：北海道大学大学院 和田委員／手稲溪仁会病院 大西委員／札幌禎心会病院 野田委員